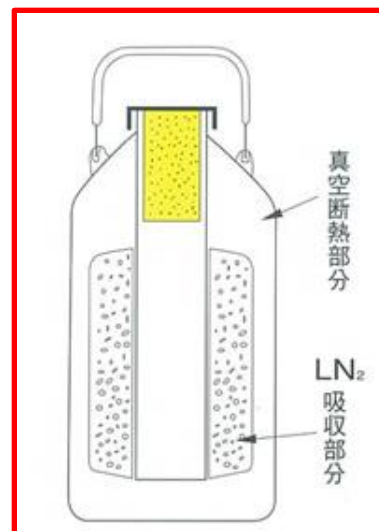


< 輸送用保護ケース >

< 特徴 >

- ・ 試料を液体窒素温度で保持しながら、運搬することが可能です。
- ・ 液体窒素がこぼれないように、内部の吸収体に染み込ませる事で、一般の運送会社や航空輸送を行う事が可能です。(右図)
- ・ IATA (国際航空輸送協会) 承認
- ・ Express IATA は、2次容器付きのため感染物質も輸送できます。
- ・ 輸送用保護ケースは、上に荷物が置かれにくく、逆さ積みを防ぐ構造となっており、大変便利です。
- ・ データロガーを取り付けることで、輸送途中の温度モニタリングが可能です。(適用品であれば、航空輸送中の測定も可能です。)



< 容器構造図 >

型式 : Artic		Express 5	Express 10	Express 20	Express IATA
高さ	(mm)	343	493	584	584
外径	(mm)	185	221	381	381
口径	(mm)	35	50	216	216
液体窒素容量	(ℓ)	5	10	20	20
吸収体容量	(ℓ)	1.5	4.3	10	10
静止蒸発量 ※1	(ℓ / 日)	0.19	0.2	0.8	0.8
保持日数	(日)	8	21	10	10
空重量	(Kg)	2.7	5.9	13.6	16.4
充填重量	(Kg)	4.0	9.1	21.4	24.1
収納数	(本)	(9)※3	48	500※2	200※2

※1 静止時における液体窒素の蒸発量となります。

※2 100本立Box使用時における収納本数となります。

※3 通常仕様のアンプルケーンは収納できません。バイアル直入れもしくは、ショートケーンを御利用下さい。